

2025年度 ITCカンファレンス

デジタル経営を加速するサイクルマネジメント
～新しい価値創造を生成AIとともに～

2025年11月21日

特定非営利活動法人ITコーディネータ協会
会長 野村 真実

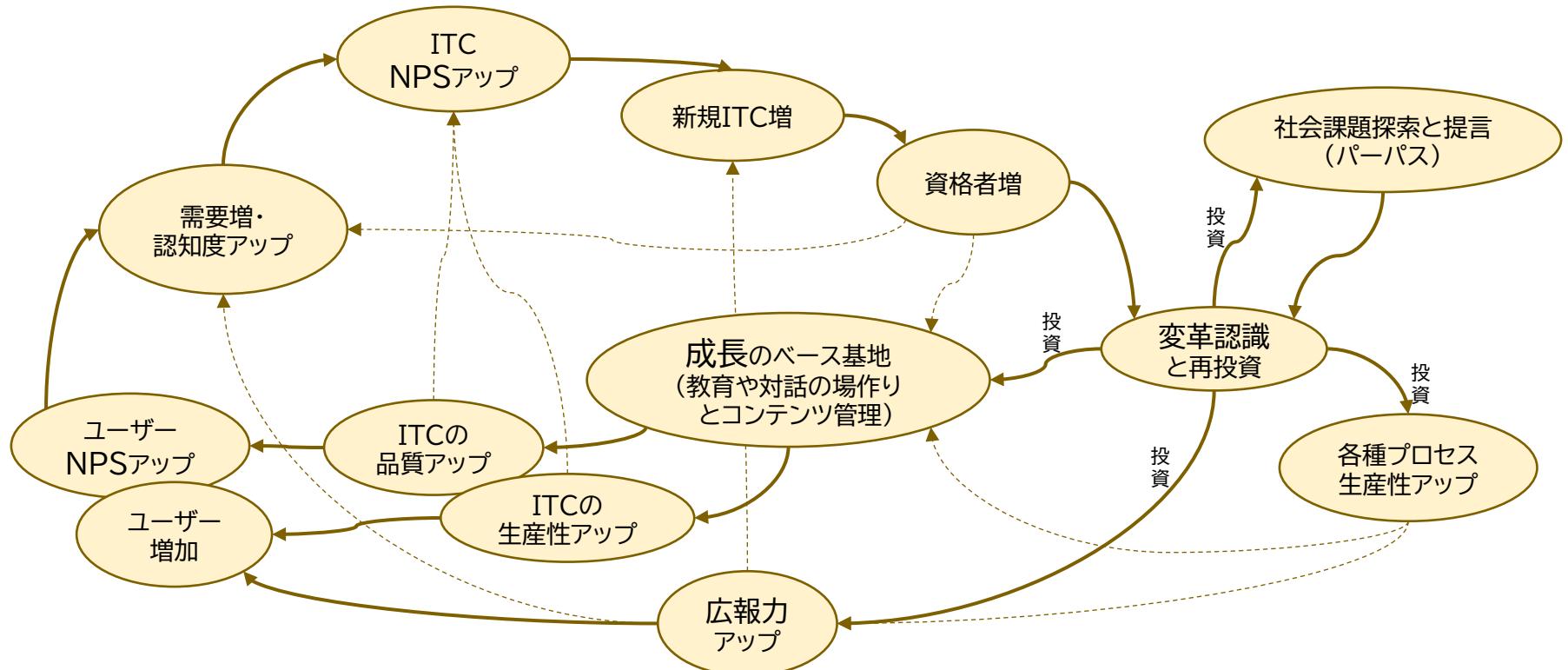
～ITCA経営理念～

ITコーディネータ制度に関わるすべての方々の
物心両面における幸福を追求し、
日本の中小企業・団体が、ITを経営の力として活かし、
発展することに貢献する

～ITCA長期ビジョン～

2030年、全国各地でITCの活躍があり、
その存在が多くのステークホルダーに賞賛され、
ITCは1万人となっている

ITCA GROWTH LOOPS since 2023



①学ぶ自由 ②失敗(チャレンジ)する自由 ③つながる自由 を提供するITCAへ

＜ビジョン＞

- ITCA業界として継続的にAI活用の知見を蓄積し、中小企業への支援に役立てる
- 届出組織単位でそれぞれの研究会を立ち上げ、各地域の盛り上げを図る



フェーズ3：届出組織の活性化

「中小企業向けAI活用ガイド 実践の手引き（仮称）」をガイドに追加

中堅・中小企業における届出組織による以下のようなAI活用ノウハウを収集・整理し、これを手引きとしてまとめることで、届出組織でのAIを活用した支援業務や組織運営を一気に加速する。

- 活用方法×ツールのマトリクス
- ツール導入、業務定着のノウハウ

開始



フェーズ2：届出組織での取り組みを動機付け

「生成AI活用交流会の開催」

届出組織内の生成AIリーダーを集めて、交流
(届出組織運営自体へのAI活用等もテーマとする
ことでより動機付けを強固に)

⇒2026年度上期に全国展開

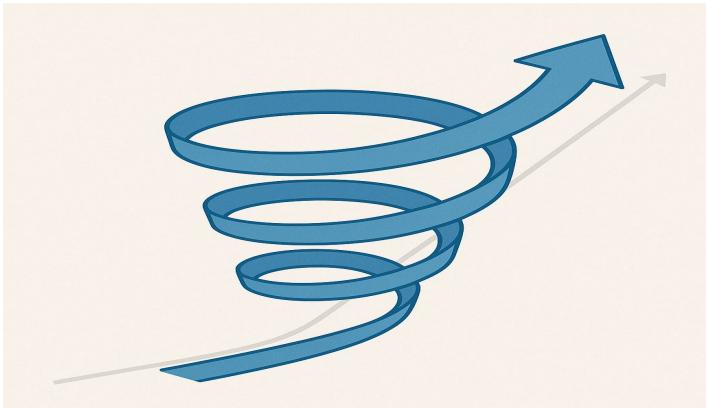


フェーズ1：AI活用に向けたベースづくり

「中小企業向けAI活用ガイド」
～生成AIを中心としたAIの戦略的導入～
2025年9月末に公開済み

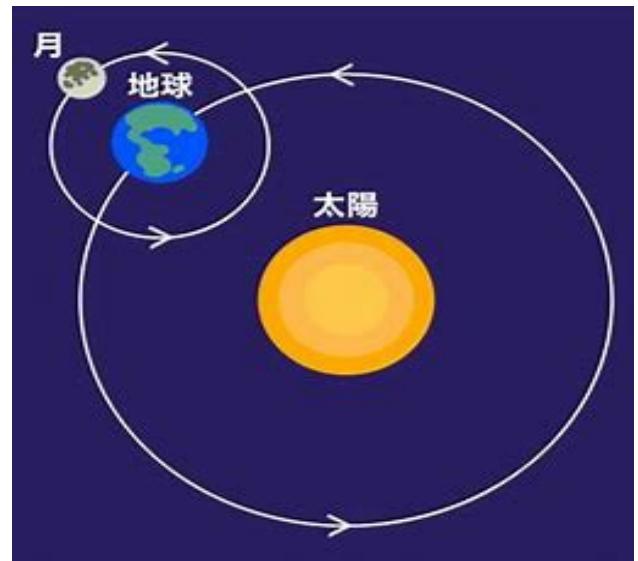
サイクルマネジメントとは？

- 繰り返しの中で、進化・成熟する 4次元のマネジメント手法
- 各マネジメント手法を現場で組み合わせて確立させる
 - OODAループ
 - デザイン思考
 - アジャイル思考
 - アップサイクル
 - バリューサイクル
 - ライフサイクル
 - PDCA / CAPD / PDS / PDR など



サイクルが示す持続可能性

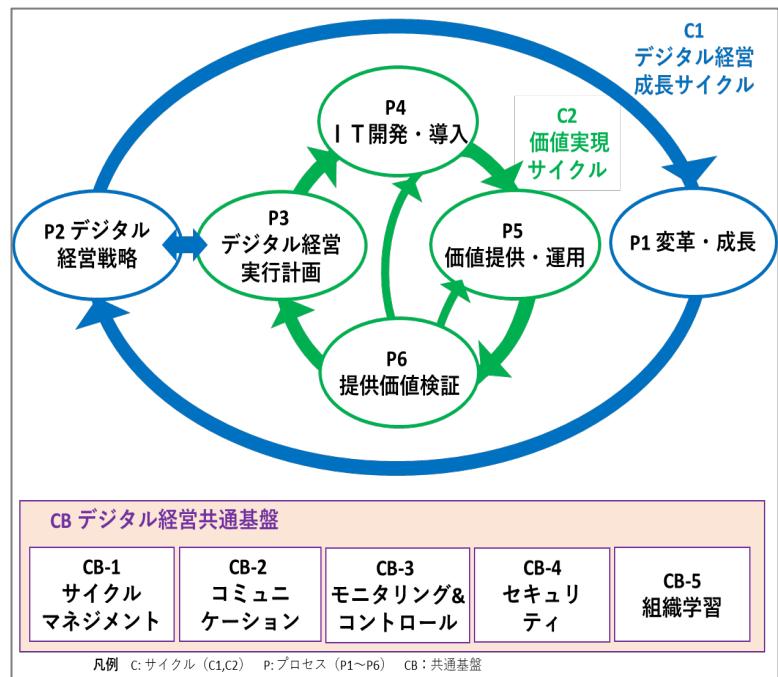
- 地球のサイクル：公転・自転・月の満ち欠け
- 曆の原点：年・月・日のサイクルと四季の巡り
- ゴーイングコンサーン=企業の存続性
- 組織では引力(賛同される経営理念)が必要



ITコーディネータとサイクルマネジメント

- ・経営者との共通キーワード“サイクル”
- ・「再現性」が重要
- ・成熟度モデルとサイクル思考の相性が良い
- ・成果を出す支援の本質は循環の設計にある

デジタル経営推進プロセスガイドラインより



【経済産業省推進資格 ITコーディネータ】

「デジタル経営とDXを実現するプロフェッショナル」

企業存続と組織の成長のために、変革構想立案からシステム導入・評価改善までを
一貫して推進・支援するプロフェッショナル人材です。
デジタル経営を実現するとともに、DXを推進いたします。

様々な経営課題

- 事業承継・生産性向上
- 事業連携・取引先連携
- 新たな事業展開・拡大発展
- 人材不足、組織変革、等

企業存続および
経営理念の達成

成熟度の向上

経営

IT

IT サービス利活用

IT利活用の推進

- 経営方針とデジタル化指針の提案
- IT選定・IT適用・IT利活用
- 適切な情報化投資と継続支援

<ITコーディネータ資格者>
・全国で約7,300名



<ITコーディネータによる団体・組織>
・全国には約140団体

2026年2月1日「ITコーディネータの日」に開催されるイベント「ITC Synergy Forum2026」のディスカッションテーマをITCAホームページで募集しています。

□開催概要

2026年2月1日(日) 午後

- ①オリエンテーション
- ②ディスカッション（各ブレイクアウトルームで10テーマほどを想定しています）
- ③発表

□応募締切

2025年11月28日(金)まで

□応募方法

- 1.全国のITCと話し合いたいディスカッションテーマ
- 2.テーマの背景や概要

対話を通じて思いを共有し、ITコーディネータの未来を共に考えましょう！

2月1日は、「ITコーディネータの日」

みんなで盛り上げてまいりましょう！

ご清聴ありがとうございました